

2025年11月21日
第75号

発行責任者 土多松雄
編集責任者 市川康世
mail info@t-kurokyo.com
http://www.toshima
-kurokyo.org

豊島区労協 ニュース

豊島区労働
組合協議会

〒171-0022
豊島区南池袋2-6-8-401
TEL 03-3988-7091
Fax 03-3981-9168

第70回 区労協定期大会

活動方針採択 新体制確立



豊島区労協第70回定期大会を11月9日(日)午後、アウルスポーツ会議室で開催し、代議員定数29人中、委任状含む17組合25名の代議員参加の下で開催しました。大会は区職労小林代議員を議長に選出したのち、土多議長の主催者挨拶で始まり、東京地評伊澤事務局長、城北法律事務所大山弁護士から来賓挨拶を受けました。議事では経過報告を瀬谷事務局長、活動方針提案を新庄事務局長、会計決

算報告及び予算提案を小松会計が行い、その後討議に入りました。

討議は会場発言5名、文書発言2名で計7名からの発言がありました。討議後、市川事務局長の答弁ののち、採決に入り、提案された全ての議案について承認・採択されました。

次年度役員については各組合からの推薦に基づく役員推薦名簿(15名裏面掲載)について承認されました。

大会での議長挨拶と各組合の発言以下のとおり。
(発言要約文責市川)

土多議長あいさつ

今年度は長年取り組んできた公契約条例の取組みがようやくやく実現した。高物価のもとで労働者の大幅賃上げが課題となっている。東京の最賃もこの10月から1226円になったが、この単価では東京で生活すること

はできない。東京で安心して暮らせる賃金目指して、今年も1年頑張つて取り組みましょう。

「発言概要」

公務公共一般豊島支部

山中

非正規労働者の労働条件改善に取り組んでいる。区役所に働く1800人の非正規労働者の1割以上の組織化をしたい。今公務員を希望する人が少ない。魅力ある労働環境をつくらなければ職場はもたない。この間の交渉で、5年更新を撤廃、ボーナスを正規と同じ月数獲得した。闘う中で仲間が増えていく。非正規は定期昇給がないため経験加算を求めて運動中だ。

CU東京豊島支部

松崎

現在組合員は48名。毎月組合宣伝を区労協駅宣伝の前段でやっているが大塚駅は外国人の方が多い。この間労働相談を通じて3人の仲間が増えた。労働相談も突然の解雇やパワハラなど容易ではない

都教組豊島支部

飯田

教員は残業代が一銭も出ない。長時間労働の改善を求め運動してきたが、教員給与と特別措置法の改定で4%の手当を6年かけて10%にしていくことで決まった。わずかの手当で残業やらせ放題の制度を変えて、残業しないでも帰れる職場をつくりたい。メンタルによ

が、取組みを通じて組合員を増やしていきたい。区労協に加盟する各組合で未組織労働者の知り合いがいたらCU豊島に紹介をお願いしたい。



2025/11/09 14:16

る休職やカスタマーハラスメント問題もある。今年も教職員の定数増とゆきとどいた教育を求める請願書名に取り組んでいる。昨年は1400筆ほど集めることができた。各組合にも協力をお願いしたい。11月27日には大塚駅で教職員の労働条件の改善を求めて駅頭宣伝を区労協と合同でやる。

豊島区職員労働組合 石川

来年度に向けた予算人員要求交渉を高際区長と対面で行った。交渉には32名が参加し、各職場の組合員から労働条件改善などについて区長に直接要請した。昨年と今年は2年連続して180人ほどの人員増となり交渉により人員増の要求が前進している。10月14日、特別区職員賃金について特

豊島区労働組合協議会第70期役員

議長	士多松雄	東京土建豊島支部 (再)
副議長	遠藤正行	東京土建豊島支部 (再)
副議長	飯田豊照	都教組豊島支部 (再)
事務局長	市川康世	専従(豊島区職員労働組合) (再)
事務局次長	新庄 聖	法会労池袋分会 (再)
事務局次長	瀬谷祐太	東京土建豊島支部 (再)
会計	小松綾子	公務公共一般豊島支部 (再)
常任幹事	高山彰光	豊島区職員労働組合 (再)
常任幹事	宮本禮二郎	建交労北部支部北斗分会 (再)
常任幹事	小林雅行	豊島区職員労働組合 (新)
常任幹事	植松彩楓	福祉保育労ひまわり保育園分会 (再)
常任幹事	山中 学	公務公共一般豊島支部 (再)
常任幹事	松崎由美子	CU東京豊島支部 (再)
会計監査	藤井弘美	豊島区職員労働組合 (再)
会計監査	牧島光江	自治労連都庁職都税支部豊島分会 (再)

別区人事委員会から勧告がでた。久しぶりの大幅引き上げとなった。月例給平均で14860円、率で3.8%と40年ぶりのアップとなった。これでも高物価には追いついていない。23区では新人職員が数年でやめていくケースも増えている。

東京土建豊島支部 原田

東京土建は地域の建設労働者の組合として2000名の組合員を組織している。今年も春と秋の拡大月間で全分会が拡大目標を達成し、18年間連続で全分会目標達成となった。今、資材の高騰や高齢化などにより組合をやめていく人もいる。土建が永年運動してきた公契約条約がとうとう実現した。地域で働く人々の賃金改善に繋がる成果だ。これからも地域に根ざした運動をすすめたい。

出版情報関連ユニオン北部支部(文書発言)

北部支部の区内3組合の闘いの現状について文書での発言がありました。G社(出版)では今春闘では平均で11106円アップ。夏期一時金で例月給の1.25

倍を獲得し、人員要求でも正社員の1名増員を勝ち取った。終期闘争では55歳以上の昇級と退職金算定の60歳への引き上げ他を掲げて闘っている。

福祉保育労ひまわり保育園分会(文書発言)

園・父母会・分会で実行委員会をつくり、すべての子どもにより良い保育を求める公的保育署名活動に取り組んできた。314福祉労働者の賃上げアクションの取り組みでは園内にポスターを掲示し胸にはシールを貼りアピールした。今春闘の取組みでは分会独自要求書も提出し、年度末手当0.2月、処遇改善追加賞与22万円を勝ち取った。法人から再雇用制度の条件、病休・産休中の給与無給化提案などがあり交渉してきた。

豊島春闘共闘会議 総会開催

11月9日、区労協定期大会後に同場所豊島春闘共闘会議総会が開催されました。総会では26春闘の活動方針と会計決算・次年度予算等について提案され、全体の拍手で承認・採択されま

した。豊島春闘共闘の役員体制は区労協常任幹事会をもって構成されます。

当面の予定

11月27日(木)	17時15分	大塚駅南口 CU豊島宣伝・教員労働条件改善街頭宣伝・区労協常幹
12月9日(火)	17時	要町駅 原水爆禁止69署名行動
12月10日(水)	18時30分	自治体キャラバン学習交流集会・ラパスホール
12月13日(土)	10時	北部春闘共闘総会
12月13日(土)	13時30分	文京区民センター
12月13日(土)	13時30分	CU豊島執行委員会
12月16日(火)	18時	文京区労協
12月17日(水)	17時15分	北部春闘共闘幹事会
12月17日(水)	17時15分	大塚駅南口 CU豊島宣伝
12月20日(土)		街頭宣伝・区労協常幹
12月20日(土)		被爆者年末見舞い行動
12月21日(日)		豊島区内
12月21日(日)		東京地方自治研究会
12月21日(日)		明治大学
